

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こぼんはうすさくら 木場教室		
○保護者評価実施期間	令和7年1月15日		～ 令和7年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30	(回答者数) 22
○従業者評価実施期間	令和7年1月15日		～ 令和7年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月15日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	様々な活動の提供をしている。	職員みんなで活動を提案し、話し合っ決めていく。 活動によっては、利用児童の特性や成長に合わせてレベルを変えている。 体を動かす活動と椅子に座って行う活動、どちらも提供できるように活動スケジュールを考えている。	今後も継続していく。
2	利用児童に関する情報共有ができています。	児童に関する情報を職員間で共有できるようにしている。 連絡帳や写真で、利用時の様子をわかりやすく伝えている。	今後も継続していく。
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	教室環境。	法定で定められたスペースは確保しているが、児童の人数によっては思い切り体を動かすことができない。	課外活動の機会を増やし、広い場所で体を動かすことができるようにする。
2	ヒヤリハットを活かしきれていない。	ヒヤリハットが発生したときは、環境を整える等対応をしているが、徐々に事例に対しての意識が弱くなってしまふ。	ヒヤリハット報告書について、定期的な振り返りを行う。
3			